

令和2年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

令和2年11月10日(火)に第1回江戸川区景観審議会が開催され、以下の3点についての説明・意見交換が行われました。

- (意見交換) 船堀四丁目地区まちづくりについて
景観計画の見直しについて
平井5丁目駅前地区市街地再開発事業について

令和2年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

意見交換1	船堀四丁目地区まちづくりについて
【江戸川区新庁舎建設基本構想・基本計画】 通行する人の往来を妨げない、風通しの良い空間にすると良い ○江戸川区らしい夢のあるものにしてほしい。 ○防災的な見地も考慮に入れるべき。 そこに用事が無くても行きたくなるような、心地良い場所になると良い。	
意見交換2	景観計画の見直しについて
【景観計画の見直し】 ○江戸川区都市マスタープランおよび東京都景観計画改定の内容を反映すると共に、色彩基準を再検討し、令和5年度を目途に見直しを行う。	
意見交換3	平井5丁目駅前地区市街地再開発事業について
【平井5丁目駅前地区市街地再開発事業】 店舗とまちとのつながりが感じられるようにすると良い。 人が歩いていて目に入るのは、建物の足元なので、そこを大事に考えてほしい。 木を植えた後のメンテナンスのことも考えて作ってほしい。 ○木を植えるだけでなく、緑で人を引き寄せするような仕掛けがあると良い。 今後まちづくりが計画されている現場にも影響を与えるので、将来を見越して、平井が景観的にも発展できるようなイメージでぜひ進めてほしい。	